

・市町村名 霧島市(16) 薩摩川内市(10) 鹿屋市(2) 始良市(3) 鹿児島市(1)
阿久根市(3) 伊佐市(1) 日置市(1) 曾於市(1)
指導員(30) 保護者(1) 設置者(5) 行政() その他(1)

■今回の基調講演「子ども・子育て新システムと学童保育の行方(伊藤周平さんの講演)は、いかがでしたか?

- ・4月から学童へ移動になり、何もかも分からないままにきましたが、今日の話を聞いて3割ほど学童を理解できました。今後も勉強を続けたいと思いました。大変勉強になりました。
- ・子ども・子育て新システムの深い部分が聞けて良かったです。
- ・今後、どう学童が変わっていくのか経過を見ていく必要があると感じた。
- ・システムの変更で学童がどう変わっていくのかとても不安です。
- ・新システムのあり方についての意見を聞く機会がなかったので、これを機に受け止めていきたいと思います。
- ・法的な内容をもっと図解で分かりやすく説明していただく機会が欲しいと思いました。
- ・新システムにより後退することがあり、それが子どもたちに返ってくるようなことにならないようなことを期待します。
- ・新システムのメリットよりもデメリットを聞くことができて、大変参考になりました。とても聞くことができて良かったです。
- ・「子ども・子育て新システム」に対する理解がとても深まりました。分かりやすく、良かったです。時間が少し足りなかったと感じました。
- ・一般の人にも分かりやすい説明をされており、大変勉強になりました。
- ・現国会に提出されている3つの法案の説明が分かりやすかった。地域子ども・子育て支援事業と企業参入の問題点にしても、資本主義の論理だけが正当とは思われない。消費税の増税もよく理解でき、「子ども・子育て新システム」の危うさをPRしたいと感じた。
- ・話を聞いていて、怒りがこみ上げてきました。廃案になるよう進めていく署名運動等合ったら参加し声かけていきたいと思います。
- ・行政の動向が分かりやすかったです。
- ・不安になってしまいますが、何とか守らなければいけないラインを保持。
- ・民主党、自民党政権のそれぞれの政策や主張を聞く中、国会中継を聞いていても、腹立たしいことをむしろどちらの政権がやっても同じなのではとあきらめもある中(お互いの足の引っ張りあい)、新システム法案の裏の(かくされている)部分もよく見えてきた気がします。でどうしたらいいのか、本当に真剣に国民として、国の行く末を考えひっばって導いてくれる人を期待したい。いま、微力ながら学童指導員として、2人の孫のおばあちゃんとして、この子どもたちの将来が少しでも心豊かな子どもに育っていけるか、できること何か考えさせられる講演でした。
- ・現民主党政権を中心に、前政権(自民・公明)がこぞって現行の児童福祉法の変質を計ろうとしている状況がよく分かった。現在子育て中の親たちや我々のように学童保育や子育て施設にかかわっている者が、しっかり勉強し世論を高めていくことが今求められていることが理解できた。
- ・「子ども・子育て新システム関連法案」について、分かりやすく問題点を話していただき、とても勉強になりました。また、いろいろな場で勉強し、意見交換をしていきたいと思います。
- ・あまり興味がなかった…というのが本音ですが、話を聞いているうちにどうなるのかがすごく気になってきました。一人一人が考えていけばいいなと思いました。
- ・子どもの育ちの社会のあり方は、国のあり方と比例していますね。児童福祉法は、どこへ行ってしまったのでしょうか。私のこれまでの職歴ほど「人と人の温もりの育ち合い」をさせていただいた、有り難い出会いと逆にたくさん子どもたちや先輩方に育てていただいた私は、幸せ者です。さて、これから下り坂(Uターン年齢を)どのような役目でいきたいか!
やはり「井の中の蛙」の部分と、人と人ほどバリアフリーをいいながら、もしかして自分たちで使った法というか、バリアに方向を見失っているのでは…母達!父達、大人達、いのちの尊さを今一度、皆で確認し合わない!自分たちが動かないと。
- ・子ども・子育て新システムについて、深くまで中身を把握していなかったもので、本日の講演で丁寧に分かりやすく説明していただき、大変勉強になりました。今後の法案にも関心を持ちたいと思いました。
- ・法律的なことなので、難しい問題でした。
- ・正直、この新システムが今の学童の現状に合っているか、疑問に思うと同時に、自分ももっと勉強して伊藤先生の

話を今後ももっと聞きたいと思いました。

- ・いろいろと参考になりました。まだまだ難しい内容のようです。
- ・法律・法案など詳しい話が聞けて良かったと思います。
- ・消費税について全くといっていいほど関心がなかったが、政治への関心も含めて学童への関心を深めるべきと思った。
- ・内容が難しいところがありました。
- ・難しかった。全部知る必要があるでしょうが、学童に関係があることだけ教えて頂けるとわかりやすいのではないのでしょうか。
- ・難しい法案で自分でももっと勉強し考えていきたいと思いました。
- ・新システムの詳細についての解説により不安を覚えた。移行までの間に何とかしなければと思った。
- ・日常保育（学童）に勤務している中では、先生のお話は難しく感じました。しかし、これからはこのような法案（新システム）にも目を向けていこうと思いました。また勉強も必要ですね。
- ・難しい話ではありましたが、子どもたちの健全な保育を守っていくには、このシステムは廃案になるよう動いて行かなくてはならないと思いました。児童クラブを利用する保護者の方たちにも広く周知していただきたい内容でもありました。
- ・法案が出ていているんな団体が反対しているのは知ってしまいましたが、詳しい話しが聞けてとても良かったです。保護者や周りの人にも知っていただいて、法案が通らないように反対の署名運動などに積極的に取り組んで行って欲しいと伝えていこうと思いました。法案名だけでは、何か良くなるのかもという誤解を与えていくので、真実を知ることが大事だと改めて思いました。
- ・とても勉強になりました。
- ・難しい課題との印象の中、これから子どもたちの生活の基盤となるシステムについて、しっかりと学んで行かなければとの思いも起こりました。

■シンポジウム「いま、学童保育はどうなっているの？ ～語ろう 学ぼう 学童保育～」は、いかがでしたか？

- ・それぞれの話を聞き、新たな発見ができました。
- ・パネラーが多様なものいいが、何を学べばいいのか分かりにくいと感じた。
- ・子どもたちにどう接していけばいいのか、一つのヒントが見えたような気がします。
- ・学生（卒論）、指導員、保護者の視点・見方について意見や感じたこと等、聞くことができたので良かったと思います。
- ・花岡児童クラブの話しを聞かせていただき、ただただうらやましく思いました。理想的な保育だと思います。しかし、もっと現実的な困っていること（統合・合併以外のこと）を聞きたかったです。
- ・指導員間のヨコのつながりが非常に大事であると、改めて痛感しました。我が児童クラブは8名でやっています。毎日のミーティングでみんなで問題は解決するよう努めているところです。
- ・技術や情報があることを聞いて、私たちの力が伸びることできたらいいなあと思います。
- ・「学童は男性の職場として存在できるか？」という点で、難しいことだと改めて考えさせられました。長く働くことの困難さ、労働条件の悪さは簡単に解決できることではないでしょう。学童は、これからどう続けていくのか、それは社会が決めていくことでしょう。
- ・花岡児童クラブの現状や保護者視線等、さまざまな意見が聞けて、新たな発見もありいい勉強になりました。今後の参考にさせていただきたいと思います。
- ・学生の立場、指導員、行政、保護者の立場からいろいろ発表してもらい参考になる部分もありました。現場では親との関係、いろいろ問題を起こす子どもと、日々格闘しています。笑顔でいつも接しられたらいいですね。
- ・同じ指導員として花岡児童クラブのお話し、指導員の連携についてうかがうことができて参考になりました。3名の方のそれぞれの立場からのお話し、拝聴できて良かったです。
- ・立場も違う方々の意見、大変参考になりました。
- ・川添さんのお話が身近で良かった。
- ・いろいろな立場、視点からの発表があり有意義であった。もっと多くの学童の実践報告を聞きたいと思った。
- ・若い方の意見を聞くことができ、学童保育というものを再認識できました。
- ・指導員の立場で聞いていたので、学童が本当に良い所なんだとなと実感しました。
- ・いろんな立場の方の意見や想いを知ることができ、参考にできて本当に良かったと思います。本日学んだことを明日からの指導に活かし、頑張っていきたいです。
- ・ほかの指導員さんの意見を聞けて良かったと思います。他の児童クラブが分かり良かったと思います。

- ・とても興味深く、勉強になりました。
- ・たくさんの方が参考になりました。5名の方々、本当にありがとうございました。
- ・3人の方のいろいろな話が聞けて、明日からの指導に役立てたいと思うし、今日参加していない指導員と今日の話を話し合い、これからの学童保育について考えていきたいと思います。
- ・川添さんの話が聞けて良かったです。
- ・何が問題なのか。余裕を持つこと。そのためには…答えは出ませんが、川添先生の親に、ひとつは注意したことを、2つ目はほめることを伝え、笑顔で帰ってもらおう！！さっそく明日から実行します。
- ・みなさん、前向きな体験、ご意見をありがとうございました。明日からまた学童の子どもたちに“おかえりなさい”と声かけして迎えたいと思いました。
- ・学童保育に熱心に旺盛なシンポジウムに感動した。
- ・学生の立場で学童保育を見学された感想がよく伝わってきました。指導員の方の毎日の子どもたちへの心配りを見習いたいと思いました。保護者の母親の立場（病気）になった時の大変さ（夫婦間の子育ての違い等）
- ・パネラーの卒論に向けて学生だった頃、そして働く女性になってからの目線の「児童クラブとは？」という目線・塩井さん、児童クラブで指導にあたる川添さんの話、仕事を持つ親としての意見・井上さん、それぞれの立場からお話をいただきました。現況も分かり、また自分たちのクラブについて考える、そして自分の勉強になる、学ぼうという気持ちにさらになりました。
- ・いろいろな立場からの提言があり、学童保育の大切さを改めて感じました。働く人にも（指導員）親にも、社会もゆとりが（余裕が）なくなっている。法律が通る前に、世論として声を上げて行かなければならないし、自分たちが政治に関心をもって知っていかなければならないと思いました。他の政策にしても。
- ・パネラーの方々の参加の研修会は、いろいろ多方面からの話を聴くことができて充実しました。
- ・今日ふれた意見やお話を持ち帰り、一つ一つ丁寧に向き合って活きたいと思います。

■ 今後、どんな研修会に参加してみたいですか？

- ・障害児学童について
- ・障害児に関する研修会等
- ・一つではなく、様々な学童の指導員と話す機会がほしい。
- ・昨年秋の横浜の三輪先生は、是非もう一度聞きたい。
- ・それぞれの児童クラブでの取り組みをディスカッションしたり、スキル向上のための具体的な練習など。
- ・このような研修会がよいと思います。
- ・法律、心理学、スポーツ。
- ・いろいろな困難を乗り越えた経験を交流できる研修があれば。
- ・広域の指導員が集まるこのような機会に、グループディスカッション等を持たせていただき、情報交換ができれば参考になるのでは？と考えます。
- ・グループ研修もいいのではないかと思います。（意見・悩みが多く出るのではないのでしょうか）
- ・今回のパネラーに加えて、運営側のパネリストも加えたらどうでしょうか。
- ・他の学童の一日の流れを聴きたい。学童の経験交流の場を持ちたい。
- ・学童が楽しくなるような団体遊び
- ・現場にそった意見など、今日の講演もとても良かったです。知らないことばかりでした。